ビーバー インバーター 加湿器
取扱説明書

形式　**SHE100AD**

●このたびはビーバーインバーター加湿器をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この取扱説明書を必ずお読みください。その後は大切に保管してください。
万一ご使用中にわからない時や、異常が生じた時に、きっとお役にたちます。

三菱重工空調システム株式会社

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、人が傷害を負ったり物的損害等の重大な結果に結び付く可能性があるもの。

- 本文中に使われる"図記号"の意味は次のとおりです。

図記号	意味
⃠	絶対に行わないでください。
❗	必ず指示に従い、行ってください。
(プラグ)	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。
(水)	水をつけたり、かけたりしないでください。
(分解)	修理技術者以外の人は行わないでください。
(接触)	蒸気吹出口にさわったりしないでください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。

⚠警告

改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

分解禁止

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店、または修理相談窓口にご相談ください。

AC100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する。

AC100V 15A以上

AC100V以外、または他の器具と併用すると火災・感電の原因になります。

蒸気吹出口、吸気口及びマイナスイオン発生口のすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない。

異物挿入禁止

内部に触れたり、異常動作して、感電やけがの原因になります。

マグネットプラグ、プラグ受けにピンやごみを付着させない。

禁止

ショートして、火災・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグ、マグネットプラグを抜き差ししない。

禁止

感電やけがをすることがあります。

蒸気吹出口をさわったり、顔を近付けない。

接触禁止

やけどの原因になります。
(蒸気吹出温度 約55℃)

電源プラグ、マグネットプラグ、プラグ受けのほこりなどは定期的にとる。

ほこりを取る

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

使用中以外は電源プラグを抜いてください。

電源コードを引っ張らない、傷つけない、加工しない、束ねない、上に物を載せない。

禁止

電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

異常時（コゲくさい臭いなど）は運転を停止して電源プラグを抜く。

プラグを抜く

そのままにすると、火災・感電の原因になります。
運転を停止して、お買い上げの販売店または、お客さまご相談窓口にご相談ください。

⚠警告

幼児の手の届く範囲では使用しない。

禁止

感電・やけどをすることがあります。

マグネット式プラグを乳幼児が誤ってなめないように。

禁止

感電やけがの原因になります。

お手入れの際は、必ず電源プラグ、マグネットプラグを抜いてから行う。

電源プラグを抜く

不意に作動して、やけどしたり、感電の原因になります。

電源プラグ、マグネットプラグを抜くときは電源コードを持たず、プラグを持って抜く。

プラグを持って抜く

コードがショートや断線して、火災・感電の原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

水ぬれ禁止

本体底面や送風口から水が回りこんで火災・感電・ショートの原因になります。

お手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤は使用しない。

使用禁止

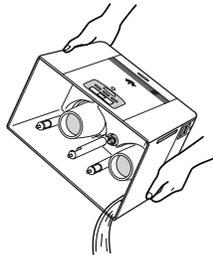
有毒ガスが発生し、健康を害することがあります。

排水するときは、ダクトをはずしてから排水方向に排水する。

14ページ

排水方向から

手順と排水方向を誤ると、送風口から水が回りこんで火災・感電・ショートの原因となります。

ダクトを外す

使用中や使用直後は持ち運ばない。お手入れをしない。

禁止

加熱筒・吹出口に触れると、やけどの原因になります。

不安定な場所や傾斜した場所には置かない。

禁止

転倒すると熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。

⚠注意

蒸気吹出口をふさがない。

禁止

蒸気吹出口をふさぐと変形・故障や火災の原因になります。

上部カバーやダクトをはずして使わない。

使用禁止

蒸気が吹出してやけどの原因になります。

使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。

電源プラグを抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

落としたタンク・本体は使わない。

使用禁止

そのまま使うと破損箇所から水漏れしてショート・感電・発火の原因となります。お買上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

暖房機・テレビなどの電化製品や、熱に弱いテーブルなどの上に置かない。

設置禁止

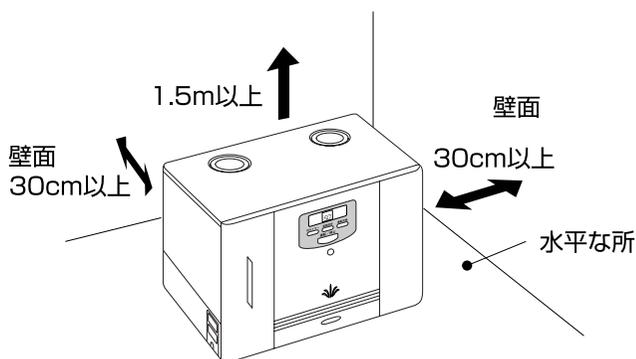
転倒すると感電・ショートの原因になります。また本体底面の熱によりテーブルの変形・変色の原因になります。

ご使用にあたってのお願い

製品の破損・劣化・誤作動を防止するために、必ずお守りください。

◎設置について

設置場所

- 必ず安定した水平な所に置いてください。
- 蒸気による本体の誤動作・劣化・破損、および壁・家具などの変形、シミ防止のため、図のように周囲との距離を十分にとってください。
- 加湿器はエアコン据付側の低い位置に設置した方がお部屋の湿度を均一化することができます。

次の場所では使用しない

直射日光があたる場所、暖房機の上や近く、または温風があたるところ

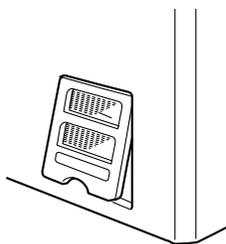
変形・変色したり、湿度センサーが誤動作することがあります。

蒸気が家具・壁・カーテン・天井やパソコンなどに直接あたるところ

家具・壁にシミが付いたり、変形やパソコンの故障の原因になります。

お知らせ

BIOフィルターについて

BIOフィルターには溶菌酵素（※）が繊維全体に固定化されていて、捕集した細菌・カビ・ウィルスなどの微生物を溶菌し、破壊します。

※天然酵素を利用していますので人体には無害で安心してお使いいただけます。

BIOフィルターは水洗いしないでください。
（お手入れの方法… 16ページ ）

乾燥ウォッチャーについて

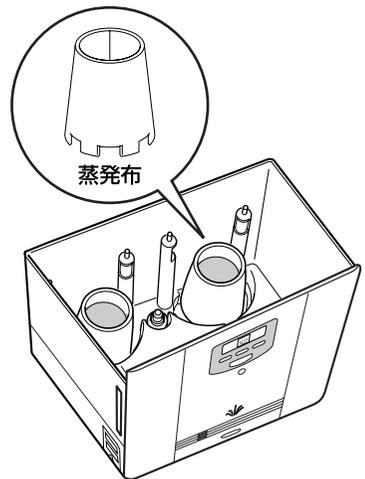
停止中に、お部屋の湿度が**35%以下**になると乾燥マークの点滅とブザーで乾燥気味状態をお知らせします。加湿する目安としてご利用ください。

尚、もし気になる場合には、乾燥時の乾燥マークとブザー音を消すことができます。
方法:**「運転切換スイッチ」を5秒以上押すことにより消えます**。もう一度スイッチを5秒以上押すと元に戻ります。

◎使用について

蒸発布には充分水が含まれている状態が必要です。

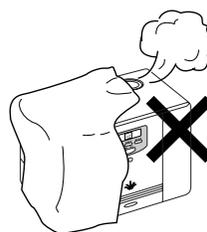
①初めてお使いになる時や、新しい蒸発布に交換した時および、シーズンの使い始めの時はタンクをセットしてから**約10分間待ってから運転スイッチを入れてください。**

②蒸発布は加湿を行うと共に水道水内の不純物（スケール）を取り除く為に付けるものです。そのため、**蒸発布にスケールが必ずつき汚れてきますが異常ではありません。**

スケールとは水道水に含まれている残留物（カルシウム・マグネシウム・シリカ・鉄分）が濃縮し固着した物です。

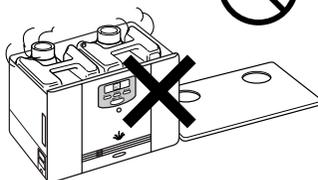
③蒸発布を交換（スケールの除去）せずに使っているとスケールが固まり、蒸発布の吸水能力が落ち、運転がたびたび停止する場合があります。
蒸発布は必ず運転時間500～600時間を目安に交換してください。（1日20時間運転で約1ヶ月）
付属品の蒸発布がなくなりましたら加湿器をお買い上げの「販売店」にてお買い求めください。
7ページ

必ず水道水（飲用）を使う。

温水（40℃以上）、化学薬品、汚れた水、芳香剤、アルカリイオン水などを入れると本体の変形や故障の原因になります。

蒸気吹出口をふさがない。

蒸気吹出口をふさぐと変形・故障や火災の原因になります。

上部カバーやダクトをはずして使わない。

蒸気が吹出してやけどの原因になります。

加湿しすぎない。

- 加湿のしすぎは室内が結露したり、故障の原因になります。
- 暖房器具によりお部屋の湿度に差がでます。
- 標準として設定湿度50%をおすすめします。

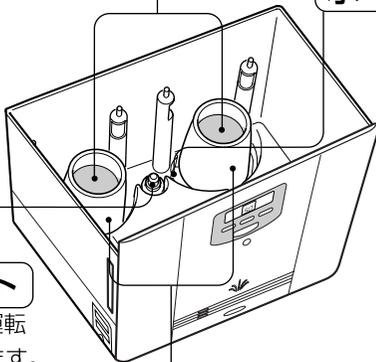
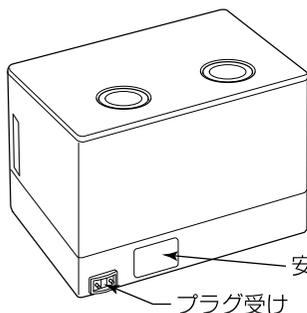
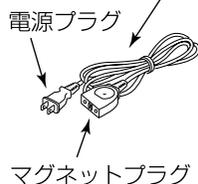
◎加湿の目安について

加湿できる部屋の広さの目安は下の表のとおりです。

適用床面積の目安

木造和室		プレハブ コンクリート 洋室	
m²	畳	m²	畳
28	17	46	28

●住宅構造や洋室、和室の違いなどによって異なります。目安としてお使いください。
●適用床面積の目安は日本電機工業会規格（JEM1426）に基づき、プレハブ・コンクリート住宅洋室の場合を最大適用面積として木造和室の場合を最小面積としたものです。

各部のなまえとはたらき

操作部

説明のため、液晶表示部はすべて表示してあります。

液晶パネル
運転中にバックライトが点灯
快適湿度に到達するとバックライトの色が橙色→緑色に切り替わってお知らせ

省エネモニター
インバーター運転における加湿能力の変化にあわせモニター表示

切タイマー表示
切タイマー運転
残り時間をデジタル表示

切タイマースイッチ
切タイマー運転時間の設定を行うスイッチ

運転／停止スイッチ
「運転」「停止」を行うスイッチ

マイナスイオンスイッチ
マイナスイオン運転中はブルーのライトが点灯

湿度表示（目安を表示します）
運転中は現在湿度をデジタル表示
（・30～80%の範囲で1%単位表示
・30%未満のとき「LO」表示
・80%を超えたとき「Hi」表示）
目安としてお使いください。

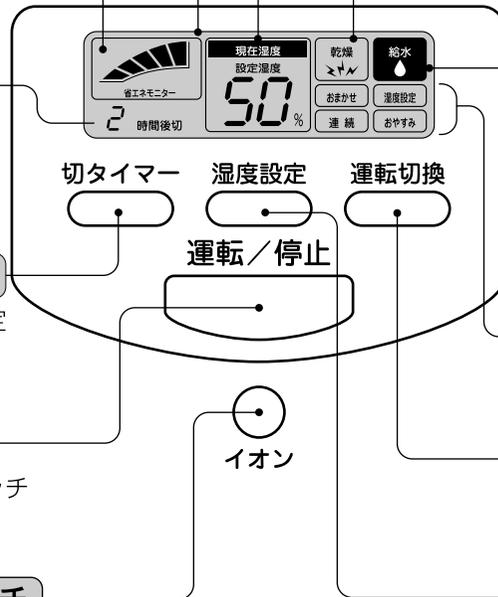
乾燥マーク
湿度35%以下で点滅し、お部屋の乾燥をお知らせ

給水マーク
タンクの水がなくなると、点滅表示してお知らせ

運転マーク
運転中のモードを点灯表示

運転切換スイッチ
運転モードの切換を行うスイッチ

湿度設定スイッチ
お好みの湿度設定の切換を行うスイッチ

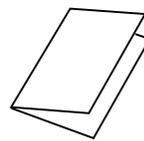
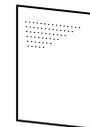
省エネモニター　2 時間後切　現在湿度　設定湿度　50%　乾燥　給水　おまかせ　湿度設定　連続　おやすみ
切タイマー　湿度設定　運転切換
運転／停止
イオン

蒸発布（別売品）

お買い上げの「販売店」にて、お買い求めください。
または添付の「払込取扱票（郵便局）」でもお求めできますが、約1週間程度かかります。

名称	加湿器交換用蒸発布 SHES501
枚数	2枚入
希望小売価格	1,260円(税込)

1) **運転時間500～600時間を目安に交換してください。（1日20時間運転で約1ヶ月）**
2) 蒸発布がスケールで固くなって運転がたびたび停止する場合も交換してください。

付属品

包装ケース内及び本体内から取出して大切に保存しておいてください。

取扱説明書

払込取扱票
（蒸発布お申込み用紙）

アロマミニ辞典

ご愛用者カード
（記入後提出ください）

×2
予備の蒸発布

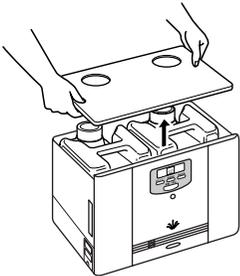
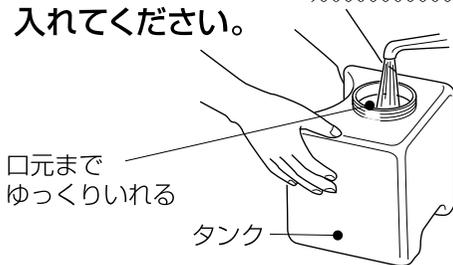
電源コード

準備

⚠警告

この加湿器はAC100V専用です。100V以上の電源に差し込むと焼損や故障の原因になります。

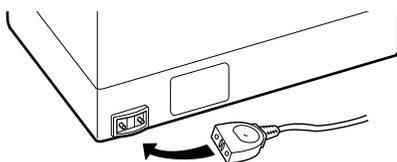
❶タンクに水を入れる

(1) 上部カバーを外しタンクを取り出してください。

(2) タンクキャップを外し水道水（飲用）を入れてください。

(3) タンクキャップを締め、タンクを本体にセットし、上部カバーを取り付けてください。

お願い

- ダクトが装着されていることを確認してください。
- **タンクキャップを確実に締め水漏れがないこと**を確認してください。
- タンクに付いた水はきれいに布で拭き取ってください。
- 水槽および**送風口（支柱部）内部に直接水を入れない**でください。
- 給水のときタンクを損傷させないでください。
- **温水（40℃以上）、薬品、洗剤、化学薬品**などは故障の原因になりますので**入れない**でください。
- **井戸水は使用しない**でください。
- 本体を移動するときは、タンクを取り出してから移動し改めてタンクを取り付けてください。

❷電源コードを接続する

(1) マグネットプラグを本体背面下部のプラグ受けに接続してください。

(2) 電源プラグをコンセントに差し込んでください。

プラグを持って確実に差し込んでください。

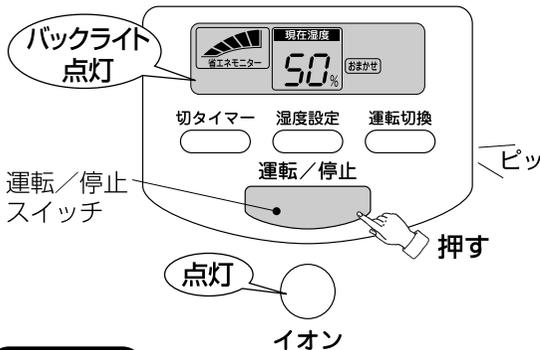
お願い

蒸発布には充分水が含まれ浸透している状態が必要です。

タンクをセットしてから約10分間待ってから運転スイッチを入れてください。蒸発布へ給水させるためで、早めにスイッチを入れますと停止する場合がありますが異常ではありません。この場合しばらく（約2〜3分）時間をおいて再度スイッチを入れてください。

正しい使いかた

❶運転開始

(1) 運転／停止スイッチを押してください。

- スイッチを押すと「ピッ」と音がして液晶表示パネルが点灯し、あらかじめ設定されている「おまかせ運転」モードで加湿を開始します。
  初回のみ湿度に関係なく強制的に5分間加湿運転します。
- 約1～3分後に蒸気が出ます。
- また同時に、マイナスイオンランプが点灯し、マイナスイオンを発生します。
- マイナスイオンのみ単独に運転／停止することができます。9ページ

お知らせ

- 「おまかせ運転」モード以外で運転する場合は運転切換スイッチにて選択してください。10ページ
- 現在湿度表示は本体正面の空気吸込み近くにあるセンサーで測った湿度を表示します。**加湿器の湿度表示は目安としてお使いください。**（表示内容は7ページをご覧ください）
- 使いはじめは、本体内部が冷えているため、高い湿度表示になることがありますが、運転すると下がって正常になります。
- 同じ部屋でも場所や高さによって湿度が異なるため、お手持ちの他の湿度計と差が出る場合があります。異常ではありません。
- 同じ位置に置いても加湿器の湿度センサーと湿度計では、精度や加湿の変化に対する応答の速さなどが違うため、湿度差が出る場合があります。異常ではありません。
- 運転中は水が沸騰･蒸発する音が聞こえますが異常ではありません。
- 初めてお使いになる時、短時間ですがヒーター発熱のため多少においがすることがありますが異常ではありません。
- 部屋の温度、湿度の状態によっては蒸気が見えにくいことがあります。

マイナスイオン単独運転の場合

本機は**マイナスイオン発生器**を搭載しています。加湿運転と同時にマイナスイオンを発生させ、加湿のしっとり感と合わせて、お部屋の中にリラックス効果がひろがります。加湿運転「停止」時でも「マイナスイオン**単独運転**」ができます。

お知らせ

タンク内に水がなくてもマイナスイオン運転が単独にできます。

🚫お願い

マイナスイオン発生口には絶対にさわったりピンや針金などの金属物を差し込まないでください。感電やけがをしたり、故障の原因になります。

(1) イオンスイッチを押します。

スイッチを押すと、「ピッ」と音がしてイオンランプが点灯または消灯します。

（点灯時：マイナスイオン運転中
消灯時：マイナスイオン停止中）

❷おまかせ運転

**風邪、インフルエンザの予防にWセンサー（温度と湿度）が室内温度をチェックし、下表により最適な湿度設定での自動運転を行います。
（室温20℃の時60%設定となります）**

[おまかせ] **マーク**が点灯し、おまかせ運転に入ります。

◎室温と設定湿度の関係
〈のど粘膜の乾燥を抑えます〉

室内温度 / 設定湿度	19℃以下	20〜22℃	23〜24℃	25℃以上
50%				●
55%			●	
60%		●		
65%	●			

お知らせ

- 湿度の設定は自動的に左表により室温の変化によって切換ります。（**湿度の設定の変更はできません**）
- 室温が低い時は湿度が高めに設定されているため、湿度が上がりすぎて、窓や押入れなど結露する場合があります。

❸湿度設定のしかた

お好みの湿度に設定したいときにお使いください。

(1) 湿度設定スイッチを押します。

- [湿度設定] **マーク**が点灯します。
- 設定温度を3秒間表示した後に、お部屋の湿度表示に切換ります。

(2) 再度、湿度設定スイッチを押します。

押すたびに「ピッ」と音がして、設定湿度が下記の順に変わります。

→ 50 ▶ 45 ▶ 40 ▶ 60 ▶ 55 ─┘

お知らせ

- 設定湿度を確認するには再度、湿度設定スイッチを押すと設定値を約3秒間表示します。
- 設定された湿度に達すると自動的に湿度を一定に保つために、インバーター運転しながら加湿能力を抑えた運転に切換ります。（省エネモニター表示が変化します）

省エネモニター

❹おやすみ運転のしかた

おやすみのときなど、静かに長時間うるおい運転をしたいときにお使いください。

(1) 運転切換スイッチを押します。

押すたびに「ピッ」という音がして、下記のように運転マークが変わりますので、おやすみ運転モードを選びます。

[おやすみ] **マーク**が点灯し、おやすみ運転に入ります。

お知らせ

- 加湿能力を抑えた運転を行い、湿度の設定も**50%固定**に切換わります。
  （湿度の設定の変更はできません。）
- **おやすみ運転のとき、バックライトは消灯し、マイナスイオンランプの輝度を落として、まぶしくないように運転します。**

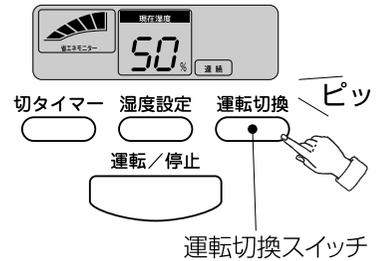
❺ 連続運転のしかた

現在湿度に関係なく連続加湿したいときにお使いください。

(1) 運転切換スイッチを押して連続運転モードを選びます。

連続 **マーク**が点灯し、連続運転に入ります。

お知らせ

湿度85%まで連続加湿します。湿度が上がりすぎるときは40～60%の範囲で設定湿度をかえてください。 10ページ

❻ 切タイマー運転のしかた

自動的に運転を止めたいときにお使いください。

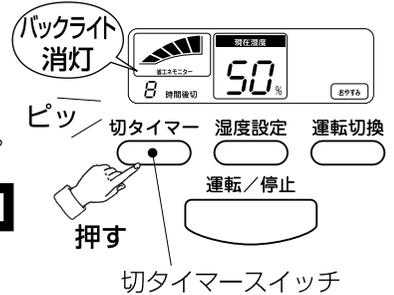
(1) 切タイマースイッチを押します。

押すたびに「ピッ」という音がして設定時間が下記の順に切換わります。

→ 1時間後切 → 2時間後切 → 4時間後切 → 6時間後切 → 8時間後切 → 解除 →

タイマー設定時間が点灯し、タイマー運転を開始します。

お知らせ

- 4時間のタイマー運転を行った場合、最初は4時間のデジタルが点灯しますが、1時間経過しますと3時間のデジタル表示になり、1時間毎に切換わります。
- バックライトは消灯しマイナスイオンランプの**輝度を落としておやすみのとき、まぶしくないように運転します。**
- タンクの水量が少ないとタイマーが切れるまえに給水ランプが点滅しますので、切タイマー運転を行う前には水を給水しておいてください。切タイマー運転中にタンクの水がなくなると、給水マークの点滅のみでお知らせします。（ブザー音は鳴りません。）
- タイマー運転の終了後は、加湿は自動的に停止します。停止後本体の温度を下げるため**ファンは5分間回ってから停止します。**（液晶表示パネルはすべて消えます。）

❼ アロマスチーム

加湿しながら香りを楽しみたいときにお使いください。(付属のアロマミニ辞典を参考にご覧ください)

(1) 吹出口中央のアロマトレイに市販のオイルを数滴入れてください。

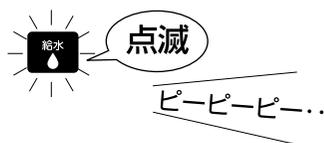
お知らせ

香りの持続時間は室内の温度、湿度によって異なります。

お願い

- アロマオイルのセットは必ず運転する前に行ってください。（やけどの原因になります。）
- アロマオイル（エッセンシャルオイル）はデパートや専門店でお買求めください。
- 使用に際し、取扱いについてはオイルの取扱説明書をよくお読みください。
- オイルが本体についたらすぐに拭きとってください。（変色する場合があります。）
- オイルが手についた場合は、石鹸でよく洗い落としてください。
- 気分が悪くなったら、使用を中止してください。
- 香りの違うアロマオイルを使用する場合はアロマトレイを取りはずし、中性洗剤で洗い、水で充分洗い流してください。

❽タンクの水がなくなると

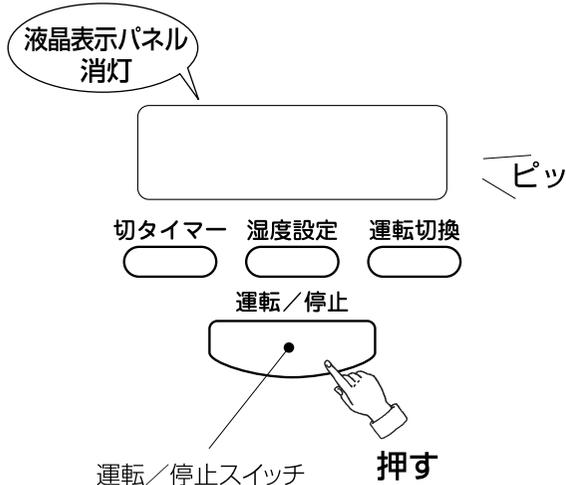
- **タンクの水がなくなると、自動的に加湿を停止させ給水マークが点滅し、ブザーでお知らせします。(「ピーピー…」と5回鳴ります。)**

- **続けて使うときはタンクに給水し、本体にセットしてください。**
  給水マークが消灯し、給水マーク点滅前の運転モードで運転します。

お知らせ

- 給水マークが点滅しても、本体の温度を下げるため**ファンは5分間回ってから停止します。**
- 給水マーク**点滅中はすべての操作は受付けません。**(マイナスイオン運転は単独に運転することができます。)9ページ
- 両方のタンクの水の減り方がレベルの差によって違うことがありますが、異常ではありません。
- 給水マーク点滅後10分以内(バックライト点灯中)であれば自動的に再運転します。
- 10分間以上給水されない時はバックライトが消灯しています。再度運転スイッチを押してください。

❾停止〔運転を終了したい時は〕

(1) 運転/停止スイッチを押してください。

液晶表示パネルが消灯し、運転を停止します。

⊘お願い

運転終了後もしばらくは蒸気が出ますので、吹出口にさわったり、顔などを近付けないでください。やけどをすることがあります。

お知らせ

- 運転スイッチを「停止」にしても本体の温度を下げるため、**ファンは5分間回って停止します。**
- 運転を停止しても、電源プラグを抜かずに、再び運転する場合、**停止前の運転モードで運転します。**
  但し、タイマー運転の設定は解除されます。
- 電源プラグを抜くと全ての記憶は解除され、新規設定となるため、**あらためて各運転モードを設定してください。**

お手入れのしかた

⚠警告

**お手入れの際は必ず差込みプラグをコンセントから抜くこと。
また、ぬれた手で抜き差ししないこと。**

プラグを抜く

感電やけがをすることがあります。

お手入れに塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使わないこと。

禁止

洗浄剤が残り、有毒ガスが発生することがあります。

**使用中や使用直後は、お手入れをしないこと。
運転停止後、約30分以上たってからお手入れしてください。**

禁止

高温部に触れ、やけどの原因になります。

◎いつでも快適にご愛用頂くためにも、つぎのお手入れを行ってください。ご使用の状態（時間・周囲の環境）により異なりますので、日常、汚れたら早目にお手入れをしてください。

❶お手入れを始める前に

(1) 運転／停止スイッチを押して「停止」してください。

お知らせ

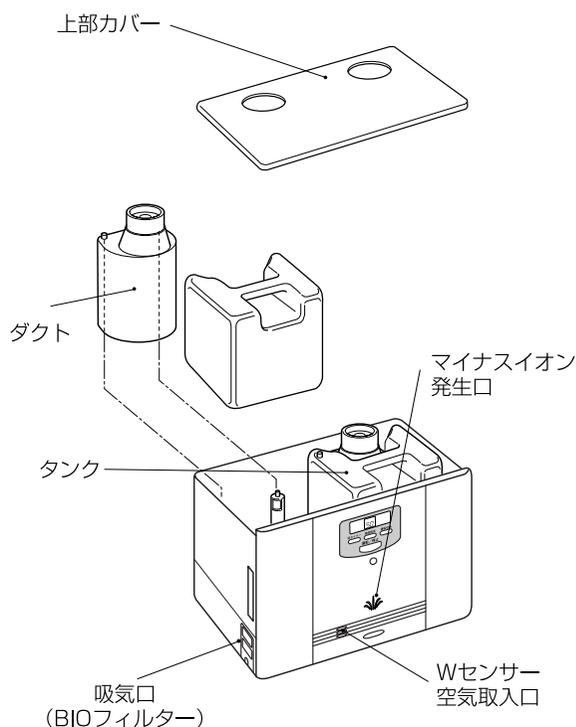
運転停止後、本体の温度を下げるため、ファンが約5分間回って停止します。

(2) 停止後しばらくは加熱筒や蒸発布がまだ高温になっていますから約30分以上たってからお手入れしてください。

(3) 電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意

使用直後は、手入れをしないでください。
（高温部に触れ、やけどの原因になります。）

(4) 各部を取りはずしてください。

❷本体のお手入れ

(1) 柔らかい布などで汚れをふき取ってください。

(2) 汚れがひどい場合は中性洗剤溶液に浸した柔らかい布を固くしぼってふき取り、その後はよくからぶきをしてください。

お願い

変質・変色防止のためにベンジンやシンナー、アルコール、アルカリ洗剤などは絶対に使用しないでください。

❸タンクのお手入れ

(1) 汚れがひどい場合は、タンクに水を少量いれ、キャップを締めて振り洗いをし、排水してください。

(2) 柔らかい布で内部をきれいにふいてください。

お願い

- タンクに水を入れたまま放置しておきますと運転したとき臭いが出る場合があります。
- タンクの水は2週間に1度交換してください。（お手入れをせずに使用しますと、水あかが付着し臭いの原因になります。）

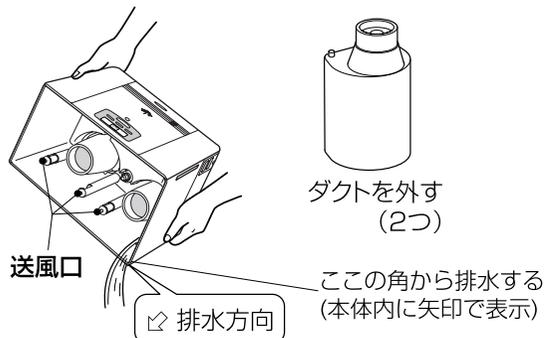
❹本体内部のお手入れ

◎使用する水道水の水質によって、加熱筒の廻りに赤茶色のスケールが溜まり時間と共に汚れてきます。

◎お手入れせずに使用しますと、スケールが取れにくくなったり、正常に作動しなくなる事があります。2週間に1回程度、内部の汚れを点検してください。汚れがひどい場合には次の手順に従い内部の清掃をしてください。

(1) 水槽内の水を捨ててください。

本体内に表示の排水方向から排水してください。（送風口に水が入らないように、ゆっくり注意しながら排水してください。）

ダクトを外す（2つ）

⚠注意

運転停止後は蒸発布も熱くなっていますので、やけどに注意してください。

⚠警告

排水するときは、必ずダクトをはずして排水方向から排水してください。

排水方向を誤ると、支柱部の送風口から水が回りこんで、火災・感電・ショートの原因になります。

(2) 蒸発布の取り外し

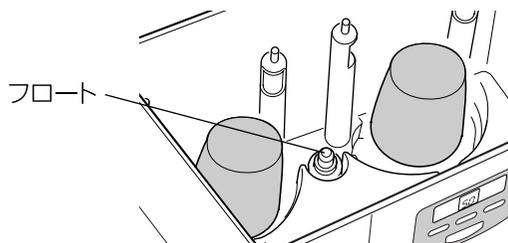
加熱筒より蒸発布を引き上げて外してください。

①両手で蒸発布を押し広げ加熱筒との隙間を作ります。

②蒸発布の上部を両手で持って上側に引き出します。

(3) 水槽内及び加熱筒についた汚れを柔らかい布でふいてください。

加熱筒にスケールが多量に付着しますとスケールの除去が困難となります。

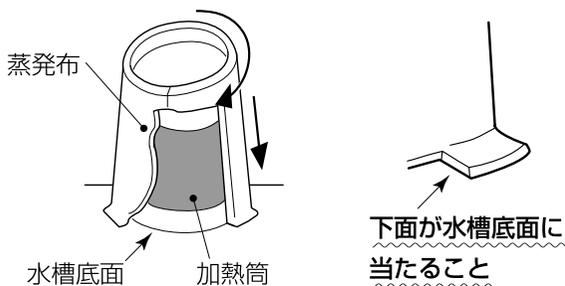
(4) フロートの回りが汚れていれば汚れをとってください。

(5) 蒸発布の汚れが少ない場合は、水で軽くもみ洗いしてください。

◎蒸発布が固くなっていたり、コゲ茶色に変色している場合には、新しいものと交換してください。（16ページをご覧ください）

(6) 蒸発布の取りつけ

蒸発布を加熱筒に取り付けてください。

①蒸発布を加熱筒にかぶせ、蒸発布を両手で左右前後に広げながら、押し込んでください。

②蒸発布下端部が全て水槽底面につくまで押し込んでください。

(7) ダクトは水洗いしてください。

お願い

カラカラに乾いている時や外しにくい場合は、**蒸発布に水を含ませてから取り外してください。**
（この場合、蒸発布から水滴が落下します。受け皿等でぬれないように注意してください。床ぬれ等の原因となります。）

お願い

- 加熱筒の汚れがひどい場合は歯ブラシなどで水洗いをして、スケールを洗い落としてください。
- 加熱筒の表面はテフロン加工のため**金属タワシなど固いものでこすらないでください。**（加熱筒に傷がつき、故障の原因になります。）
- 手についたスケールおよび汚れは石けん水で落としてください。

お願い

フロートは取りはずさないでください。
（フロートには上下方向があり、方向をまちがえますと誤動作の原因となります。）

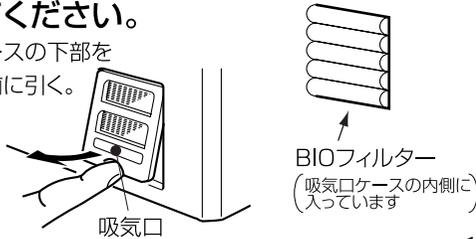
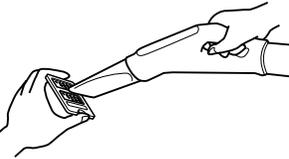
お知らせ

- **蒸発布を一旦水に浸した後、絞ってから押し込むとさらに入りやすくなります。**
- 取り付けが悪いと水の吸い上げが悪くなり、運転がたびたび停止する場合があります。又、水槽内の水温が上がり、上部カバーの内面に結露する場合があります。

❺ 吸気口のお手入れ

お願い

2週間に1回程度吸気口を掃除してください。
（汚れがひどくなりますと蒸気の出が弱くなり、また正しい温度や湿度を検知しにくくなりますのでこまめに掃除してください。）

(1) 吸気口ケースを本体側面からはずしてください。

(2) 掃除機の吸口でほこりを吸い取ってください。

（BIOフィルターのほこりも取ってください。）
（BIOフィルターは水洗いしないでください。）

・交換用BIOフィルター お買い上げの「販売店」にてお買い求めください。

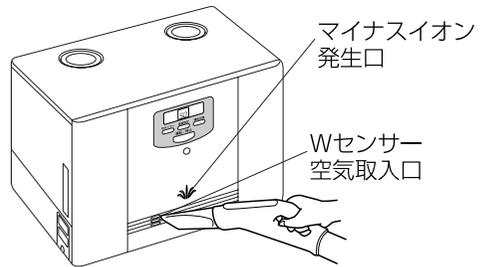
名　称	BIOフィルター	枚　数	1枚
品　番	SHT100N019	希望小売価格	420円（税込）

(3) 吸気口を元通り本体に取付けてください。

（BIOフィルターの波面をケースの内側に入れてください。）

お知らせ

吸気口をはずしたまま使用しないでください。
故障の原因になります。

(4) Wセンサー空気取入口にたまったほこりなどは、掃除機でほこりを吸い取ってください。同時にマイナスイオン発生口のほこりを吸い取ってください。

❻ 蒸発布の交換

(1) 交換時期

①蒸発布は、**運転時間約500～600時間を目安に必ず交換してください。（1日20時間運転で約1ヶ月）**　（蒸発布のお買い求め方法…7ページ）
②交換せずに使用しますと**スケールの固まりで**吸水能力が低下し、**運転がたびたび停止する場合があります。**
③交換の必要な蒸発布（お知らせ参照）は洗っても再度使用出来ませんので、不燃物として廃棄してください。

お願い

- 新しい蒸発布に交換後、運転を再開する場合、タンクをセットしてから約10分後に運転スイッチを入れてください。
- 異常停止する場合には、蒸発布を一旦外し水を絞ったあと、再度押し込んでください。

(2) 蒸発布の交換方法

・蒸発布の取り外し、取り付け手順については、15ページの(2)、(6)項をご覧ください。

お知らせ

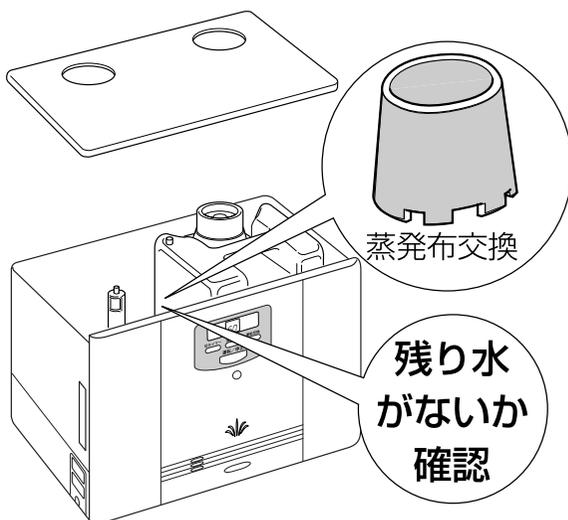
- 蒸発布がコゲ茶色で焼きついたようになっている場合は、水分中の鉄分（スケール）が多く吸着されたものであり、焼けたものではありません。その変色がひどい場合は、新しいものと交換してください。
- 蒸発布が固くなっていたり、スケールが大量に付着していたり又、破損した場合も同じように新しいものと交換してください。
（交換せずに使用しますと、吸水能力が低下し、運転がたびたび停止する場合があります。）

保管のしかた

(1) お手入れした後、水をよくふきとり本体をかげ干ししてください。

お願い

- 使用済の蒸発布は必ず取外してください。
- 加熱筒についたスケールは水に浸した柔らかい布でふきとってください。
- 新しい蒸発布を取付けてください。

※使用済の蒸発布を付けたまま保管しますと、加熱筒にスケールがこびりつき、故障の原因になる場合があります。

(2) もとの包装ケースに入れるか、ポリ袋などで包み湿気の少ないところで保管してください。

お願い

湿ったまま保管しますとカビや故障の原因になります。

仕　様

形式		SHE100AD
電源		単相100V　50-60Hz共用
加湿量（連続運転時）		1000mL/h
消費電力（最大）		740W（7.4A）
タンク容量		約5.0L×2（運転時間約10時間）
適用床面積（目安）	木造和室	28㎡（17畳）
	プレハブ・コンクリート洋室	46㎡（28畳）
外形寸法（高さ×幅×奥行）		302×404×301㎜
質量		約5.9kg（満水時約15.9kg）
電源コード		125V 12A マグネットプラグ式1.4m（市販品も使えます）

故障かな？と思ったときは

次のような場合は故障でない場合がありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。

状　態	もう一度点検してください	直しかた	参照
運転／停止スイッチを押しても運転できない。（液晶表示パネルが点灯しない）	マグネットプラグが外れていませんか。	プラグを正しく接続してください。	⑧ページ
	給水マークが点滅していませんか。	タンクに水を補給してください。	⑫ページ
給水しても給水マークが消えない。	フロートの上にゴミが付着していませんか。	付着しているゴミを取り除いてください。	⑮ページ
風は出るがすぐに蒸気がでない。	運転を始めた直後ではありませんか。	運転を始めてから蒸気が出はじめるまでに約1〜3分かかります。	⑨ページ
風は出ているが蒸気がでていない。	部屋の湿度が極端に高くなっていませんか。	現在湿度が設定したモードの湿度以上になっているため、加湿を停止しています。	⑩ページ
蒸気がにおう。	本体内部がよごれていませんか。	お手入れにしたがって掃除または、蒸発布を交換してください。	⑭ページ
蒸気の出が悪い。（見えない）	周囲の温度、湿度などの条件により見えにくい場合があります。	タンクの水が減少していれば故障ではありません。	⑨ページ
	吸気口にほこりがつまっていませんか。	吸気口の掃除をしてください。	⑯ページ
運転がたびたび停止する。	スケールが溜まっていませんか。	新しい蒸発布に交換してください。	⑯ページ
	蒸発布がきちんと取り付けられていますか。又蒸発布が取り付けてありますか。	蒸発布をきちんと取り付けてください。	⑮ページ
加湿運転を停止したのにファンが回っている。	運転を停止したばかりではありませんか。	本体内の温度を下げるため、ファンが約5分間回って停止します。	⑫ページ
マイナスイオンが出ない、見えない。	イオンランプは点灯していますか。	イオンランプが点灯しているときはマイナスイオンが発生していますがマイナスイオンは見えません。	⑨ページ

安全装置について

この商品には以下のような安全装置を備えておりますが、日常のお取扱には十分ご注意ください。

フロートスイッチ	水槽の水位が規定値より下がると作動して、加湿を停止します。（給水マーク点滅）
バイメタルスイッチ	万一フロートスイッチが作動しない場合および蒸発布の取り付け忘れの場合の安全装置です。加熱筒の温度が異常に上昇すると作動して停止し温度が下がれば自動復帰します。
温度ヒューズ	バイメタルスイッチも作動しない場合は、このヒューズが溶断して全停止します。（自動復帰しません。）

保証とアフターサービス

修理・取扱お手入れなどのご相談は	**まず、お買い上げの販売店へお申しつけください。** 転居やその他の理由でお困りの場合で ●修理のご相談は「修理相談窓口」へ ●お取り扱い方法、お手入れ方法、その他のご相談は「お客様ご相談センター」へ
保証書	**裏表紙に付いてます。** 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
補修用性能部品の最低保有期間は	弊社は、この加湿器の補修用性能部品を製造打切り後、最低6年間保有しています。
修理を依頼されるときは	「故障かな？（18ページ）」にしたがってお調べください。なお、不適合があるときは、運転スイッチを「停止」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。 **〈ご連絡いただきたい内容〉** **1.品　　名→ビーバーインバーター加湿器** **2.形　　式→本体背面に表示してあります。** **3.製造番号→本体背面に表示してあります。** **4.お買上げ→年・月・日** **5.故障の内容→できるだけ詳しく** **6.お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号**

修理相談窓口

サービスフロントセンター（全国共通）　フリーコール 0120-975-365

お客様ご相談センター

北海道地区	**011-823-7806**	札幌市南区澄川三条1-9-28
東北地区	**022-783-9384**	仙台市宮城野区苦竹2-7-20
関東甲信越地区	**03-3892-3088**	東京都荒川区町屋1-38-16
中部地区	**052-735-7301**	名古屋市昭和区鶴羽町2-2
近畿地区	**06-6401-2813**	尼崎市長洲東通1-7-13
中国・四国地区	**082-503-2333**	広島市西区観音新町1-20-24
九州地区	**092-629-3446**	福岡市東区松島5-15-16

＊所在地、電話番号などについては、変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

• ご購入についてのご相談は、お気軽にどうぞ。
ビーバーエアコン お買物相談室 フリーダイヤル 0120-811539
受付時間
平日（月曜日～金曜日）
AM9：00～12：00
PM1：00～ 5：00

ビーバー インバーター 加湿器 保証書

持込修理

※形　式	SHE100AD	※製造番号		
※お買い上げ日	※お客様	お名前	ご住所 〒	電話
年　月　日		様		
保証期間（お買い上げ日より）	※販売店	店名	ご住所 〒	電話
本体1年間		印 または サイン		

ビーバーインバーター加湿器ご愛用の皆様に、安心してご使用いただくために、三菱重工空調システム株式会社は、その品質を下記の通り保証いたします。

㊇：保証期間中に取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で万一故障しました場合は、本書をご提示の上、上記のお買上販売店に修理をご依頼してください。「無料修理」いたします。（持込修理扱いです）

●ご転居、ご贈答品等で上記の販売店に修理がご依頼できない場合は、修理相談窓口へご相談ください。

●出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受ける場合があります。

なお、次の場合は保証期間中でも「有料修理」といたします。

①誤ったご使用及び弊社の認めない修理又は改造による故障及び損傷
②一旦納入した後に、移動或いは火災、塩害、ガス害、その他、天災地変、公害や異常電圧により故障、或いは損傷を生じた場合
③車輌、船舶等に備品として搭載された場合の故障及び損傷
④保証書のご提示がない場合
⑤保証書欄の記入項目「お名前、販売店名㊞、お買い上げ日」に記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合

これらの保証は、日本国内に納入された場合に限り適用されます。

（ご注意）本証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

お客様の法律上の権利について

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて「無料修理」をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店、修理相談窓口又はお近くのお客様ご相談センターにお問合わせください。

保証期間経過後の修理等について

・修理によってインバーター加湿器の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
・インバーター加湿器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後、最低6年間保有しています。

修理メモ 修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

三菱重工空調システム株式会社

愛情点検

★長年ご使用の加湿器の点検をぜひ！

ご使用の際にこのようなことはありませんか	●コゲくさい臭いがする。 ●水漏れする。 ●本体が異常に熱い。 ●運転中異常な音がする。 ●その他の異常や故障がある。	→	ご使用中止	故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理（有料）をご相談ください。

三菱重工空調システム株式会社

設備システム本部 システム製造部　〒452-0064 愛知県西春日井郡西枇杷島町旭町3-1